

## 第一号議案

### 令和4（2022）年度事業報告

#### 総務部

##### 1. 登録業務

2022年度登録状況

S級：16名(±0)

A級：22名(+2)

B級：89名(-1)

競技者：75名(+1)

計：202名(+2)

##### 2. 諸会議の開催

2023年3月11日(土)第2回理事会・総会

##### 3. その他

- ・バックスタンドを観客用に開放する等のコロナ対策を織り込んだ大会運営となったが、スムーズに運営ができた。
- ・長野市陸協関係3大会について皆様のご協力により盛況であった。
- ・登録料は昨年同様、審判員 8,000円、選手登録 5,000円とします。
- ・2023年より陸連登録のシステムが新しくなりましたので、ご協力のほどお願いいたします。

#### 広報部

月	内 容	備 考
3月	令和第5号 長野市陸協会報第61号発刊	

\*新型コロナウイルス予防対策を実施しながら行うことができた大会やイベントも増え、対応もスムーズに行うことができるようになり、掲載する内容も増えました。会報発刊につきましては、理事会、総会にて審議していただき、年一回、3月の発刊といたしました。

\*多くの方に協力的に寄稿いただき大変助かりました。

依頼と受領を可能な限り電子メールで行うことで通信費の削減にも協力いただき感謝しています。ありがとうございました。

## 第一号議案

### 情報システム部

- ・タブレット PC5 台に MarkVI をインストールした。出発係およびアナウンサーで活躍し、ペーパーレスを推進できた。
- ・各種目終了後に競技結果をホームページに掲載することができた。
- ・市陸協ホームページを更新した（国立情報学研究所 NetCommons2 → NetCommons3）。

### 記録部

- ・各大会において記録の掲示、配布および記録一覧の作成
- ・記録一覧の送付（県陸協、報道機関等）
- ・記録一覧の管理
- ・過去の記録整理
- ・長野市営陸上競技場レコードの更新

### 審判部

- ・審判員意向調査（3月メールと封書で実施） 134名中 回答者 95名
- ・審判講習会クリニック オンライン、Google フォームによる回答（提出者に受講タグ配布）
- ・北信地区新規審判講習会 7/31 計画、運営 長野市陸協関係 6名受講
- ・審判昇格、新規取得希望者の申請手続き  
A級昇格 3名 B級新規取得者 3名（市内高校、高専関係 14名）
- ・各種大会（長野市記録会・キッズラン等）の審判編成、委嘱状の送付  
審判参加者数（長野市陸協審判員）  
長野市記録会 4/9 50名、10/29 43名、北信地区記録会 5/3 44名、8/27 37名  
北信小学生 5/21 31名、北信選手権 9/3,4 61名、市内高校 4/29 35名、10/7 28名

#### 〈反省〉

- ・昨年同様、今年度も新型コロナウイルスの関係で審判講習会が中止となり、オンラインによる講習、Google フォームでのクリニックの二本立てで行われた。フォームでの回答者は 49 名であった。
- ・各種大会への審判員参加意向調査の方法がメール+封書、その他と煩雑になってしまった。  
HP などでも調査への協力を呼びかけたい。
- ・各種大会への審判員の出席が減少傾向にあり、小中学校の引率の先生方、大学生にも協力をお願いするケースが増えています。できるだけ多くの審判員の出席をお願いします。

## 第一号議案

### 競技部

#### 1. 第39回長野県小学生陸上競技大会北信地区予選会について

- (1) 参加状況
- |                  |          |
|------------------|----------|
| : 第32回(平成27年度)   | 参加者数639名 |
| : 第33回(平成28年度)   | 参加者数613名 |
| : 第34回(平成29年度)   | 参加者数613名 |
| : 第35回(平成30年度)   | 参加者数605名 |
| : 第36回(令和1年度)    | 参加者数534名 |
| : 中止             |          |
| 昨年度: 第38回(令和3年度) | 参加者数352名 |
| 今年度: 第39回(令和4年度) | 参加者数357名 |

#### (2) 課題

- ・参加者を増やす対策(今年度も新型コロナウイルス感染症の影響が大きかったのではないかと)
- ・他の競技会も同様だが、新型コロナウイルス感染症の対策をどのようにしていくかが課題である。特に小学生はスタートの仕方など審判員が指導しながら競技したり、引率や保護者の協力がなくと運営できない部分もあるため、対策や運営方法をしっかりと検討する必要がある。
- ・今年度参加料の値上げをし、1,000円とした。しかし、大会運営費の収支はマイナスの状況。

#### 2. 第64回北信地区陸上競技選手権大会について

##### (1) 参加状況

- ・中学生591名(種目)、高校281名、大学・一般122名、総リレー102チーム
- 第63回と比較すると、中学生は減、高校生は微増、大学・一般は微増であった。

##### (2) 競技運営について

- ・陸協審判員の方々、出場団体より1名以上の審判員(または審判補助)を依頼している。より多くの審判員にご協力願いたい。
- ・新型コロナウイルス感染症に対応した運営方法を実施した。(受付や招集方法など)
- ・一般、中学生の参加料を値上げすることにより、大会運営費用の収支も健全化されそうである

##### (3) 選手権の開催時期について

- ・今年度も9月一週目に開催した。今後も県内大会実施時期の動向を踏まえて本大会実施時期を考えていきたい。

#### 3. その他

- ・毎年記載しているが、大会申込締切り後のエントリー依頼や変更、参加料未納などがありプロ編集作業や大会準備業務が滞ることがあり大変苦労した。大会申込や参加料納入についてご協力をいただきたい。

## 第一号議案

### 施設用器具部

#### 1. 長野市営陸上競技場の器具の点検及び整備と場内整備

##### (1) 施設・用器具全般の点検

- 施設管理者に検査の必要な備品について、検査いただくようお願いし、実施していただいた。
- 施設管理者に備品数の点検と備品台帳の修正をお願いした。
- 施設管理者の相談を受け、廃棄処分する備品を処分して、器具庫等の整理を行い、市スポーツ課の備品台帳も整理していただくように、小林理事長、斎藤副部長の協力を得て行っている。

##### <備品整理の内容>

- ①投てき用具で古くなり業者の検査や競技会での検定で不適のものを廃棄（南器具庫）
- ②砲丸置台・円盤置台・ヤリ立て台を小林理事長に作成していただいたので、古く重い置台は廃棄（トレーニングルーム西の部屋）
- ③レーンナンバー標識2組は新しいものになったので、古い1組を残し2組を廃棄（北器具庫）
- ④スタプロ（年式の古いもの）はサブ・メインの練習用に回して、練習用のスタプロを廃棄（北器具庫）
- ⑤その他、使用していない抽選器など櫃備品数以外のものを廃棄

##### (2) 施設整備備品整備について

- 一昨年度競技場検定に合わせて競技場の整備や備品の補充をしていただきました。その後、施設整備、備品補充について細かな集約ができていませんので、ご意見をいただきリスト化していきたいと思います。
- 陸協の簡易テントを補充していただきました。（トレーニングルーム西側の部屋）  
コロナ対応でテントをたくさん使用するため、県営球場の保管のテントを借りていただき、次の競技会で引き続き使用できるように対応していただきました。ありがとうございました。本年度も必要あれば昨年度のように、対応してください。
- 市スポーツ課、指定管理者、陸協の代表で今後の陸上競技場の整備の方向性について協議する機会を得ました。（R4. 1. 14 市営陸上競技場於 市スポーツ課堤さん、シンコウスポーツ曾根原さん小林さん、長野市陸協小林理事長、中村）  
第三次長野市スポーツ推進計画（案）への意見
  - ① 他競技場と合わせ考え長期的な見通しを持った計画に。
    - ・オリスタを県営球場として、県営球場取り壊し、陸上競技場のメイントラックを作り、現競技場をサブトラにしていく方向の検討を
    - ・体育館を今の場所で立替の方向、アクアも水泳使用する。圧倒的に駐車スペースが不足するのでそのことを踏まえ、テニスコートや野球場の移転を検討してほしい。
    - ・Uスタを活用して善光寺ボールやパルセイロの練習を他施設行うなど検討してほしい。
    - ・陸上競技場として陸上を使い勝手がよく、管理し易い方向で陸上競技場の整備をしてほしい。
  - ② 陸上競技場整備の方向として

## 第一号議案

- ・障がい者もつかえるバリアフリーで安く使用できる施設に。  
→バックストレートのダックアウト上のスペースを障がい者の席として利用。簡易のテントで場所を作り、出入り口はゲートから芝生席へのスロープを利用して誘導する。
  - ・北西ゲートの北にあるスペースを利用、仕切りのコンクリート壁を取り払い、シャッター式の広い間口の器具庫を新設して、台車ごとマットを運び出せるようにする。トレーニングルームのマット類を移して、トレーニングルームはトレーニングルームとして使用できるようにする。また、北西ゲートには続きの屋根を伸ばし、雨天時の避難スペースや濡れたマットを乾かすスペースとする。
  - ・南西ゲートとその南のスペースも同様に整備するか、仕切りを壊し屋根のみ付けて、濡れないスペースを確保する。冬期投擲囲いをしまい込むスペースともなる。
  - ・予備庫の水漏れはなんとか改善する。スタンドの屋根下スペースをウレタン舗装すれば、コンクリートのつなぎからの水漏れを改善でき、雨天時や冬期の練習スペースとして活用できる。
  - ・スタートインインホメーションシステムなどの重要な機材を管理する部屋として予備庫を改善する。  
また、古くなった用器具を廃棄して、トレーニングルームスペース東の会議室を確保する。
  - ・棒高の練習マットをバックの砂場に置きっ放しにして、練習にいつでも使用できる環境を作れるように検討してほしい。
- ※この時の要望をもとに市スポーツ課に働きかけをしていきます。

### (3) 施設使用について

- ①トラックの摩耗及び事故防止について、指定管理者と共同して、啓蒙・注意事項を確認し、掲示用資料を引き続き使用し、高体連、中体連を通して徹底を図る。
- ②投擲練習の事故防止について、「申し合わせ事項」の確定。指定管理者、高体連・中体連を通して使用者に伝達し徹底を図る。
- ③サブトラックの用器具庫の使用について、平素練習で使用する用具を置かしてもらい、改善されてきて、サブトラでの練習で使用できている。更に改善必要。
- ④冬期の施設開放の終了時間を6時までにしてほしい要望に対し、スポーツ課に開始を1時間遅らせて、終わりを伸ばす方向で対応を調整していただいている。
- ⑤各高校の練習ハードルなど置かせていただいている。また、長野市陸協所有の小ハードル、フレキハードルなど中高生が練習使用可能な状況にいただいている。引き続き要望を聞いていく。

2. 競技場整備について長野市に陳状する機会の要望リストの作成。陳状への参加。  
機会があれば今までの要望でまだ実現されていない点を市にお願いしていきます。

- ①諸室の整備
- ②大型モニター（スクリーン）の設置

## 第一号議案

- ③放送設備の改修
- ④バック側両サイドへのスタンド設置
- ⑤障がい者席の設置
- ⑥電気設備の容量アップ
- ⑦従前からお願いしてきた（各種用具・テント更新、ビデオ監視システム導入、雨天走路の設置、用器具庫の増設、補助競技場の倉庫の整備、芝生スタンド外側フェンスの改修）
- ⑧400m 全天候型サブトラックへの改修

### 3.その他

- ①キッズランマラソンコースの Km ポイントの確認（今年度も、競技そのものが変更になったので、今後どのような競技にするか決定した方向によって、整備への協力の仕方を検討する）
- ②松本競技場の施設用器具点検への協力。松本競技場改修によって、長野の競技場の使用頻度があるため、それに見合った整備が進むように、市スポーツ課に働きかけていく
- ③写真判定機がリース切れにともない市の所有物品になったので、引き続き使用可能。しかし、毎年検査が必要な用器具の検査を確実に実施してほしい点と不調の器具について迅速に対応してほしい点を市スポーツ課引き続きお願いしている。

## 普及強化部

4月9日（土）	長野市記録会（長野）
5月3日（火）	北信記録会（長野）
8月27日（土）	北信記録会（長野）
10月29日（土）	長野市記録会（長野）
12月3日（土）	北信講習会（中高合同）（長野）
2月4日（土）	北信講習会（高校のみ）
2月11日（土）	北信講習会（中学校のみ）

### <今年度反省>

12月の中高合同の練習会には村石スポーツ財団の助成金を活用して塚原直貴氏を短距離の指導者としてお招きし、指導だけではない競技者としての心構えなどもお伝えしていただけた。北信の講習会では1人300円～400円の参加料を徴収し、講師の謝礼や施設費などに活用することができた。今後は受益者負担で練習会を計画していく。

## 第一号議案

### ジュニア部

#### 《長野市陸上教室》

○夏季教室…4月3日(土)受付

4月10日～11月5日 年間20日間 参加者89名 皆勤賞12名

\*土曜日 時間 14:00～16:00 2時間

○冬季教室…11月12日(土)受付

11月27日～1月28日 5日間 参加者51名

#### 《大会参加結果》

○4月24日 第17回長野市町村対抗小学校駅伝競技大会(松本広域公園 陸上競技場)

成績 長野市 第2位 時間 21分13秒8

○5月22日 北信地区小学校陸上大会 参加者81名 3位以内入賞者 8名

4～8位 15名

○6月20日 長野県小学校陸上大会 参加者19名

(入賞者) 男子 1000m 1位 佐藤 新太(6) 2'56"36

7位 高畑 陽奏(6) 3'14"24

8位 堀内 陸希(5) 3'16"07

女子 5年1000m 7位 大原 愛衣(5) 14"84

女子 6年1000m 2位 岩嶋 亜依(6) 13"76 ※東海選手権出場

4位 竹村 咲愛(6) 13"96 ※東海選手権出場

○その他 長野市記録会 北信記録会 キッズラン等大会、記録会に参加

○講習会 12月3日(土) 陸上競技普及イベント参加(普及強化部主催 塚原氏講師)

(指導者:塚原氏 林先生 長野吉田高校陸上競技班サポート)

### シニア部

マイペースで体力づくり

生涯スポーツの一環として、スポーツの基本である走・跳・投・歩の技術を高め、健康の維持増進および仲間づくりを目的とする。

・前期教室:5月10日(火)～7月12日(火)

・後期教室:9月20日(火)～11月22日(火)

参加者25名(短距離系12名・長距離系13名)

新型コロナウイルス拡大防止対策(体調チェックシート・手指消毒・集合時マスク着用等)を講じて開催する。新たな参加者7名を迎え25名で活動した。

昨年来からの教室休止期及び終了後の自主トレーニングも継続して実施していた。新型コロナウイルスからの大会再開により、フルマラソン(5大会12名)・ハーフマラソン(7大会16名)・トレイルラン(6大会8名)・マスターズ(2大会4名)大会への参加も見られた。また、長野マラソンや長野マスターズ大会に参加する仲間を応援し友好を深めていた。

## 第一号議案

### 駅伝部

- 1) 4月 第24回 長野マラソン参加
- 2) 4月 第31回 長野県市町村対抗駅伝  
優勝 区間賞 6区 仁科 玲美
- 3) 7月 合宿自粛
- 4) 7月 白馬クロスカントリー駅伝大会  
2チーム参加 (Aチームはオープン参加、Bチーム 10位)
- 5) 8月 北信合同合宿 (練習)  
峰の原クロスカントリーコースにて距離走
- 6) 9月 県縦断駅伝予選会  
8名参加
- 7) 10月 未登録者対象 5000m 記録会開催  
4名参加
- 8) 11月 第71回長野県縦断駅伝競走大会 (長野～岡谷)  
優勝 区間賞 2区 吉岡 斗真 8区 白川 友一 (区間新、MVP) 10区 岸本 莞爾  
14区 児玉 天晴
- 9) 1月 第21回奥むさし駅伝大会  
10位
- 10) 2月 第53回梅花駅伝大会  
2チーム参加 (Aチームはオープン参加 5区まで4位、Bチームは8位)
- 11) 3月 市町村対抗駅伝選考会 (予定) (小学生、中学生、一般)
- 12) 通年 合同練習 (コロナの関係で土曜日のみ)
- 13) 各自大会・記録会への参加  
中部実業団、春季陸上、県選手権、北信選手権 etc  
山梨記録会、大学主催の記録会、ロードレース etc



収入額 6,713,233 円  
 支出額 5,441,354 円  
 差引残額 1,271,879 円

収入の部		(a)	(b)	(b)-(a)	備考
科目		R4 予算案	R4 決算額		
繰越金		1,500,000	1,503,617	3,617	
会費		400,000	384,600	-15,400	
随伴費		100,000	126,000	26,000	
補助金		30,000	0	-30,000	競技団体運営補助金(市スポ協)
参加料		3,500,000	3,621,800	121,800	長野市記録会春、北信選手権、チャレンジ100参加料値上
広告料		200,000	10,000	-190,000	
受託料		1,300,000	606,210	-693,790	中止大会あり(障がい者)キッズRUN未回収(420,000入金見込)
雑収入		10,000	6,006	-3,994	
複写機使用料		410,000	455,000	45,000	情報システム使用料含む(未回収大会あり分80,000)
合計		7,450,000	6,713,233	-736,767	
支出の部		(a)	(b)	(b)-(a)	備考
科目		R4 予算案	R4 決算額	増減・見込み	
分担金		70,000	80,000	10,000	北信4、市スポ分担金3賛助会員費
事業費		5,045,000	3,959,563	1,085,437	
北信選手権		1,800,000	1,543,715	256,285	参加料値上(参加料1,840,000-1,543,715=396,285)手当3500
長野市記録会春		800,000	629,763	170,237	参加料値上(参加料875,000-629,763=245,237)手当3500
長野市記録会秋		700,000	560,699	139,301	参加料超過(参加料763,000円-560,699円=199,301円)手当3500
チャレンジ100		130,000	238,896	-108,896	(参加料243,800-238,896=4,904)手当3000
受託大会費					
キッズRUN		350,000	263,760	86,240	キッズRUN(受託料420,000-263,760=156,240)手当3000
長野障がい者		120,000	0	120,000	長野障がい者中止
ながの中学駅伝		270,000	8,000	262,000	ながの中学駅伝中止
長野マスターズ		650,000	545,290	104,710	(受託料802,210-545,290=256,920)手当3500
医務・感染対策用品費		25,000	20,280	4,720	テーピング・医務用品・感染対策用品
選手強化費		100,000	126,000	-26,000	会員強化費全額=強化会計へ
大会サポート事業		100,000	23,160	76,840	県縦断駅伝分
派遣費		270,000	214,330	55,670	
駅伝関係費		70,000	75,600	-5,600	市町村・県縦断駅伝参加料
ユニ補助費		50,000	38,730	11,270	市町村対抗小学生駅伝ユニフォーム
全国激励金		150,000	100,000	50,000	全国大会選手激励金
会議費		100,000	0	100,000	会場費
総会費		30,000	0	30,000	
理事会費		20,000	0	20,000	
部長会費		20,000	0	20,000	
反省会費		30,000	0	30,000	
交際費		50,000	68,712	-18,712	慶弔費等
事務局費		490,000	402,000	88,000	
事務局費		20,000	0	20,000	
事務局手当		170,000	170,000	0	理事長、総務部長、経理部長、副経理部長、実務担当(R3年度分)
役員手当		200,000	120,000	80,000	会長、副会長他(R3年度分)
派遣費		100,000	112,000	-12,000	外部会議参加費、コロナ対策検討会議他
事務費		925,000	484,807	440,193	
専門部費		20,000	15,000	5,000	普及強化部へ活動補助
備品費		150,000	99,000	51,000	競技部パソコン5台リース
消耗品費		70,000	13,631	56,369	
印刷製本費		10,000	7,189	2,811	理事会・総会資料代
会報発行費		70,000	109,507	-39,507	1回発行
通信費		20,000	33,980	-13,980	
役員費		30,000	0	30,000	
広告関係費		40,000	25,000	15,000	R3年北信選手権分広告手数料
用器具整備費		20,000	0	20,000	
情報シス維持費		475,000	181,500	293,500	大会運営情報機器(無線システム、タブレットPC5台)リース料
雑費		20,000	0	20,000	
複写機リース・保守		270,000	201,942	68,058	
義援金			30,000		
予備		230,000		230,000	
合計		7,450,000	5,441,354	2,008,646	

<監査報告>

証拠書類・通帳・帳簿を監査したところ上記決算書に相違ないことを報告します。

令和5年2月25日

監事 植松 武昭  
 監事 柳山 正廣

令和4年度 長野市陸上競技協会 強化特別会計決算書(案)

令和5年3月5日提出

	予算額(円)	決算額(円)	増△減額(円)
収入金額	9,582,514	7,958,528	△ 1,623,986
支出金額	9,582,514	7,958,528	△ 1,623,986
差引残額	0	0	0

収入の部

科目	予算額	決算額	増減額	備考
繰越金	2,857,514	2,857,514	0	
長野市スポ協負担金	4,770,000	4,770,000	0	
長野市補助金	260,000	205,000	-55,000	
市町村対校駅伝	60,000	60,000	0	長野市
長野県縦断駅伝	200,000	145,000	-55,000	長野市
長野市陸協強化費	130,000	126,000	-4,000	
参加者負担金	1,564,985	0	-1,564,985	全国678,334円 北信越144,000円
雑収入	15	14	-1	利息
合計	9,582,514	7,958,528	-1,623,986	

支出の部

科目	予算額	決算額	増減額	備考
【選手強化事業】	6,565,000	3,086,404	-3,478,596	
陸上競技場入場料	585,000	177,000	-408,000	強化指定/指導者11・一般5、高校生14
強化合宿・大会参加補助	5,100,000	2,443,044	-2,656,956	
宿泊料(全国レベル)	3,000,000	1,675,000	-1,325,000	延べ宿泊数335×上限5000円
宿泊料(北信越レベル)	1,500,000	245,880	-1,254,120	一人上限3万円
交通費	300,000	146,850	-153,150	駅伝部
施設使用料	50,000	27,000	-23,000	駅伝部
指導者謝金	150,000	85,000	-65,000	駅伝部
その他	100,000	263,314	163,314	駅伝部:参加料、ユニフォーム代等
指導者等養成	0	0	0	日本陸上競技連盟コーチ資格等
優秀選手等招へい	280,000	0	-280,000	技術講習会及び合同練習会
宿泊料	50,000	0	-50,000	
旅費	100,000	0	-100,000	
施設使用料	30,000	0	-30,000	
指導者謝金	100,000	0	-100,000	
その他	0	0	0	
競技・トレーニング用具整備	600,000	466,360	-133,640	
競技用具購入費	400,000	466,360	66,360	競技成績処理システム ライセンスキー代 スターターピストル 他
トレーニング用具購入費	170,000	0	-170,000	
修繕費	30,000	0	-30,000	
【普及事業】	210,000	210,000	0	
イベント開催	170,000	170,000	0	市内高校
陸上教室開催	40,000	40,000	0	シニア教室
【その他】	50,000	66,505	16,505	
雑費	10,000	5,205	-4,795	振込手数料、事務用品等
予備費	40,000	61,300	21,300	
【繰越金】	2,757,514	4,595,619	1,838,105	
合計	9,582,514	7,958,528	-1,623,986	

特別会計の諸帳簿、証拠書類を監査した結果、正当に処理したものと認めます。

令和5年 3月 5日

監事

植松武昭  
柳山正廣

